

米国小型株 グロース・ファンド (愛称：ダイヤの原石)

運用報告書 (全体版) 第10期

(決算日 2024年8月15日)

(作成対象期間 2024年2月16日～2024年8月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の小型株式等に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2019年12月2日～2050年8月15日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	米国小型株グロース・マザーファンドの受益証券
	米国小型株グロース・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
6 期末 (2022年8月15日)	円 12,351	円 20	% 8.6	% 97.0	% -	百万円 21,170
7 期末 (2023年2月15日)	11,673	300	△ 3.1	95.1	-	17,303
8 期末 (2023年8月15日)	12,641	250	10.4	93.2	-	15,193
9 期末 (2024年2月15日)	12,664	600	4.9	92.6	-	11,786
10期末 (2024年8月15日)	12,551	0	△ 0.9	94.7	-	9,194

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

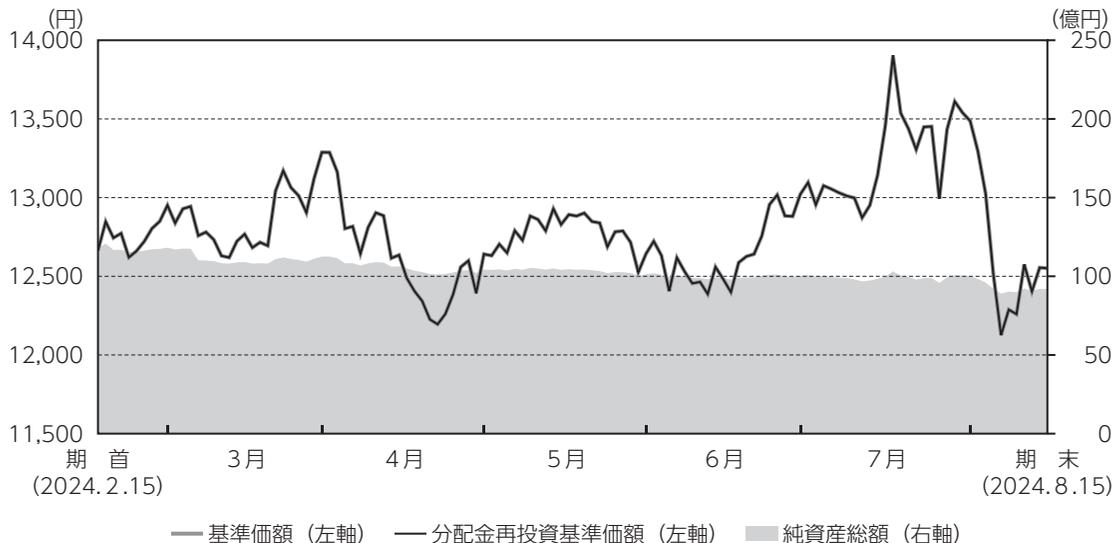
(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当学期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：12,664円

期末：12,551円（分配金0円）

騰落率：△0.9%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米国小型株式市況が上昇したことはプラス要因となりましたが、為替が円高米ドル安となったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国小型株グロス・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2024年2月15日	円	%	%	%
	12,664	—	92.6	—
2月末	12,951	2.3	92.6	—
3月末	13,288	4.9	93.3	—
4月末	12,641	△0.2	95.9	—
5月末	12,643	△0.2	94.1	—
6月末	13,022	2.8	96.1	—
7月末	13,487	6.5	94.8	—
(期末) 2024年8月15日	12,551	△0.9	94.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024.2.16~2024.8.15)

■米国小型株式市況

米国小型株式市況は上昇しました。

米国小型株式市況は、当作成期首より、製造業の景況感が改善したことやAI（人工知能）関連企業が良好な決算を発表したことなどが好感され、上昇して始まりました。しかし2024年4月に入ると、インフレ再燃への懸念から米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。その後はしばらく横ばい圏での推移が続きましたが、7月上旬には、インフレ低下傾向が鮮明になり利下げ期待が再び高まったことで、大きく上昇しました。8月初旬には、雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから、景気の先行きに対する不透明感が強まり急落する局面もありましたが、その後は、景気減速懸念と利下げ開始期待による乱高下が続き、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドルは対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安が進みました。その後、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし、日銀が2024年7月の金融政策決定会合において、緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことから、7月以降は大幅な円高米ドル安に転じ、日銀が実際に利上げを決定した後も追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高基調は継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「米国小型株グロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の小型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■米国小型株グロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドでは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。景気はソフトランディングするとの見通しのもと、これまでと同様に、競争力を維持でき、バランスシートが健全な企業に投資することが重要だと考えます。このような企業が、やがてインフレがおさまリ、経済が成長に向かうタイミングでは良好なパフォーマンスを生むと考えています。長期的な視点で、競争優位性をより精査して投資していきたいと考えています。

ポートフォリオについて

(2024.2.16~2024.8.15)

■当ファンド

「米国小型株グロース・マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

■米国小型株グロース・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。業種では、金融セクター、情報技術セクター、一般消費財・サービスセクターなどを高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年2月16日 ～2024年8月15日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,656

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「米国小型株グロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の小型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■米国小型株グロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドでは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。景気はソフトランディングするとの見通しのもと、これまでと同様に、競争力を維持でき、バランスシートが健全な企業に投資することが重要だと考えます。このような難局に耐えた企業が、経済が成長に再び向かうタイミングで力を発揮すると考えています。長期的な視点で、競争優位性を精査して投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2024.2.16~2024.8.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	125円	0.974%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,814円です。
(投 信 会 社)	(74)	(0.574)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.035	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.035)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.017	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	132	1.026	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

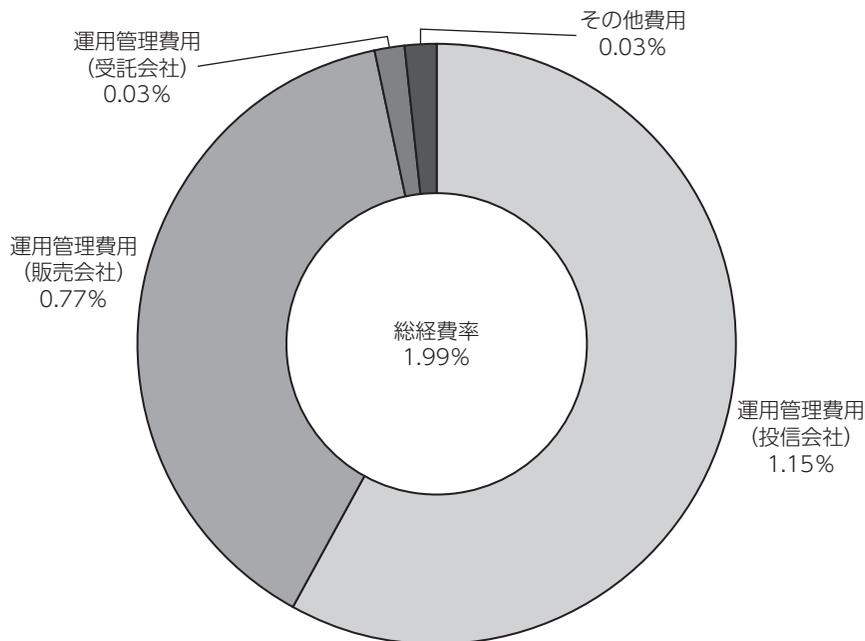
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

米国小型株グロース・ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年2月16日から2024年8月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国小型株グロース・マザーファンド	148,934	277,300	1,571,387	2,913,200

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年2月16日から2024年8月15日まで)

項 目	当 期
	米国小型株グロース・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,962,375千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,016,687千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	0.49

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
米国小型株グロース・マザーファンド	6,463,981	5,041,528	9,189,193			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国小型株グロース・マザーファンド	9,189,193	98.8
コール・ローン等、その他	114,607	1.2
投資信託財産総額	9,303,801	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.39円です。

(注3) 米国小型株グロース・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,108,544千円)の投資信託財産総額(9,196,667千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,303,801,604円
コール・ローン等	113,007,713
米国小型株グロース・マザーファンド(評価額)	9,189,193,891
未収入金	1,600,000
(B) 負債	109,359,614
未払解約金	7,726,444
未払信託報酬	101,348,567
その他未払費用	284,603
(C) 純資産総額(A－B)	9,194,441,990
元本	7,325,892,237
次期繰越損益金	1,868,549,753
(D) 受益権総口数	7,325,892,237口
1万口当り基準価額(C/D)	12,551円

*期首における元本額は9,307,054,872円、当作成期間中における追加設定元本額は544,117,736円、同解約元本額は2,525,280,371円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,551円です。

■損益の状況

当期 自2024年2月16日 至2024年8月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,581円
受取利息	11,906
支払利息	△ 5,325
(B) 有価証券売買損益	3,506,027
売買益	66,288,180
売買損	△ 62,782,153
(C) 信託報酬等	△ 101,633,170
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 98,120,562
(E) 前期繰越損益金	290,284,458
(F) 追加信託差損益金	1,676,385,857
(配当等相当額)	(1,655,530,986)
(売買損益相当額)	(20,854,871)
(G) 合計(D + E + F)	1,868,549,753
次期繰越損益金(G)	1,868,549,753
追加信託差損益金	1,676,385,857
(配当等相当額)	(1,655,530,986)
(売買損益相当額)	(20,854,871)
分配準備積立金	290,284,458
繰越損益金	△ 98,120,562

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 33,559,683円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,655,530,986
(d) 分配準備積立金	290,284,458
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,945,815,444
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,945,815,444
(h) 受益権総口数	7,325,892,237口

米国小型株グロース・マザーファンド

運用報告書 第5期（決算日 2024年8月15日）

（作成対象期間 2023年8月16日～2024年8月15日）

米国小型株グロース・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

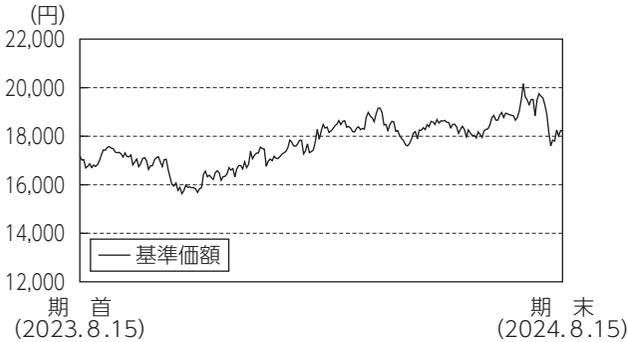
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当完成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率		株 式 組 入 率 %	株 式 先 物 率 %
		△	%		
(期首) 2023年 8月15日	17,189	-	-	93.4	-
8 月末	17,437	1.4	93.0	-	-
9 月末	17,081	△ 0.6	94.1	-	-
10月末	15,758	△ 8.3	97.0	-	-
11月末	16,332	△ 5.0	96.1	-	-
12月末	17,470	1.6	96.4	-	-
2024年 1 月末	17,831	3.7	97.0	-	-
2 月末	18,642	8.5	92.8	-	-
3 月末	19,156	11.4	93.4	-	-
4 月末	18,255	6.2	95.8	-	-
5 月末	18,288	6.4	94.0	-	-
6 月末	18,865	9.8	96.2	-	-
7 月末	19,573	13.9	94.9	-	-
(期末) 2024年 8月15日	18,227	6.0	94.7	-	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 株式先物率は買建比率－売建比率です。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,189円 期末：18,227円 騰落率：6.0%

【基準価額の主な変動要因】

米国小型株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国小型株式市況

米国小型株式市況は上昇しました。

米国小型株式市況は、当完成期首より、FRB（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、政府機関の閉鎖懸念などによる長期金利の大幅な上昇、パレスチナ情勢の悪化などが嫌気され、2023年10月末にかけて下落しました。しかし11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に低下したことや、FRB議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受けて利下げ期待が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、製造業の景況感が改善したことやAI（人工知能）関連企業が良好な決算を発表したことなどが好感され、続伸しました。4月に入ると、インフレ再燃への懸念から米国の利下げ開始が後ずれする

との見方が強まり、反落しました。その後はしばらく横ばい圏での推移が続きましたが、7月上旬には、インフレ低下傾向が鮮明になり利下げ期待が再び高まったことで、大きく上昇しました。8月初旬には、雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから、景気の先行きに対する不透明感が強まり急落する局面もありましたが、その後は、景気減速懸念と利下げ開始への期待による乱高下が続く、当完成期末を迎えました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当完成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安が進みました。その後は、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし、日銀が7月の金融政策決定会合において、緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことから、7月以降は大幅な円高米ドル安に転じ、日銀が実際に利上げを決定した後も追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高基調は継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドでは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。景気後退への懸念は薄れつつあると感じていますが上値抑制要因として残るため、これまでと変わらず、競争力を維持でき、バランスシートが健全な企業に投資することが重要だと考えます。このような企業が、やがてインフレが収まり、経済が成長に向かうタイミングでは良好なパフォーマンスを生むと考えています。長期的な視点で、競争優位性をより精査して投資していく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当完成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。業種では、金融セクター、情報技術セクター、一般消費財・サービスセクターなどを高位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドでは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。景気はソフトランディングするとの見通しのもと、これまでと同様に、競争力を維持でき、バランスシートが健全な企業に投資することが重要だと考えます。このような難局に耐えた企業が、経済が成長に再び向かうタイミングで力を発揮すると考えています。長期的な視点で、競争優位性を精査して投資していく方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	11円 (11)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (2) (5)
合 計	18

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2023年8月16日から2024年8月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,177.79 (315.29)	千アメリカ・ドル 14,775 (-)	百株 26,837.74	千アメリカ・ドル 55,428

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2023年8月16日から2024年8月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ENDAVA AMERICAN DEPOSITORY SHARES (イギリス)		72.607	563,491	7,760	INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A (アメリカ)		60.344	979,600	16,233
ENERPAC TOOL GROUP CORP (アメリカ)		73.793	425,614	5,767	RYAN SPECIALTY HOLDINGS INC (アメリカ)		109.006	834,992	7,660
TRIUMPH FINANCIAL INC (アメリカ)		35.769	401,768	11,232	MORNINGSTAR INC (アメリカ)		12.17	503,340	41,359
NOVANTA INC (カナダ)		12.529	271,553	21,673	BILL HOLDINGS INC (アメリカ)		39.949	468,515	11,727
ONESTREAM INC CLASS A (アメリカ)		40.192	158,758	3,950	AAON INC (アメリカ)		41.8	464,251	11,106
SMITH DOUGLAS HOMES CORP CLASS A (アメリカ)		31.787	109,055	3,430	AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR (イギリス)		1,341	434,379	323
NCINO INC (アメリカ)		16.204	89,774	5,540	MARKETAXESS HOLDINGS INC (アメリカ)		11.866	407,351	34,329
GOOSEHEAD INSURANCE INC -A (アメリカ)		9.693	86,110	8,883	BLACKLINE INC (アメリカ)		44.183	347,413	7,863
FOX FACTORY HOLDING CORP (アメリカ)		8.174	62,582	7,656	RIGHTMOVE PLC-UNSP ADR (イギリス)		148	311,368	2,103
NATIONAL RESEARCH CORP (アメリカ)		8.85	49,421	5,584	SERVISFIRST BANCSHARES INC (アメリカ)		32.9	294,528	8,952

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ENERPAC TOOL GROUP CORP	-	737.93	2,927	431,464	資本財・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	71.17	40.77	1,648	242,965	金融
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	603.44	-	-	-	金融
MORNINGSTAR INC	278.35	156.65	4,871	718,056	金融
MARKETAXESS HOLDINGS INC	118.66	-	-	-	金融
PRICESMART INC	149.79	75.79	627	92,493	生活必需品
AAON INC	630.59	527.88	4,643	684,443	資本財・サービス
SPS COMMERCE INC	200.84	114.34	2,206	325,220	情報技術
SERVISFIRST BANCSHARES INC	768.73	439.73	3,247	478,699	金融
U.S. PHYSICAL THERAPY INC	302.22	178.72	1,459	215,052	ヘルスケア
NVE CORP	76.54	47.54	376	55,445	情報技術
FOX FACTORY HOLDING CORP	722.73	524.47	2,084	307,196	一般消費・サービス
AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR	29,403.17	15,993.17	4,142	610,523	コミュニケーション・サービス
GOOSEHEAD INSURANCE INC-A	401.25	320.18	2,706	398,955	金融
OPORTUN FINANCIAL CORP	578.95	-	-	-	金融
RIGHTMOVE PLC-UNSP ADR	3,357.01	1,877.01	2,650	390,633	コミュニケーション・サービス
OMEGA FLEX INC	237.34	143.25	650	95,855	資本財・サービス
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	428.83	239.53	2,065	304,429	一般消費・サービス
BLACKLINE INC	441.83	-	-	-	情報技術
MESA LABORATORIES INC	50.03	-	-	-	ヘルスケア
NATIONAL RESEARCH CORP	418.18	354.68	750	110,668	ヘルスケア
BILL HOLDINGS INC	399.49	-	-	-	情報技術
MEDIAALPHA INC-CLASS A	1,192.86	-	-	-	コミュニケーション・サービス
OLO INC - CLASS A	2,560.43	-	-	-	情報技術
RYAN SPECIALTY HOLDINGS INC	1,946.02	855.96	5,562	819,913	金融
DREAM FINDERS HOMES INC CLASS A	980.28	643.59	1,849	272,623	一般消費・サービス
NCINO INC	1,340.81	921.85	3,051	449,734	情報技術
ASPEN TECHNOLOGY CORP	118.84	68.34	1,457	214,839	情報技術
HOLLEY INC	2,598.68	1,718.68	507	74,728	一般消費・サービス
REVOLVE GROUP CLASS A INC	1,381.96	779.96	1,715	252,793	一般消費・サービス
ENDAVA AMERICAN DEPOSITORY SHARES	-	544.07	1,572	231,830	情報技術
NOVANTA INC	-	80.79	1,402	206,657	情報技術
SMITH DOUGLAS HOMES CORP CLASS A	-	294.87	1,032	152,200	一般消費・サービス
TRIUMPH FINANCIAL INC	-	332.69	2,705	398,754	金融
ONESTREAM INC CLASS A	-	401.92	1,137	167,705	情報技術
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	51,759.02 29銘柄	28,414.36 27銘柄	59,053 8,703,886	<94.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 8,703,886	% 94.6
コール・ローン等、その他	492,781	5.4
投資信託財産総額	9,196,667	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.39円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(9,108,544千円)の投資信託財産総額(9,196,667千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	9,196,667,613円
コール・ローン等	486,508,065
株式(評価額)	8,703,886,483
未収入金	4,393,459
未収配当金	1,879,606
(B) 負債	7,445,676
未払金	5,845,676
未払解約金	1,600,000
(C) 純資産総額(A-B)	9,189,221,937
元本	5,041,528,442
次期繰越損益金	4,147,693,495
(D) 受益権総口数	5,041,528,442口
1万口当り基準価額(C/D)	18,227円

* 期首における元本額は8,824,442,681円、当作成期間中における追加設定元本額は319,527,482円、同解約元本額は4,102,441,721円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

米国小型株グロース・ファンド 5,041,528,442円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,227円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月16日 至2024年8月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	82,083,704円
受取配当金	73,239,212
受取利息	8,911,491
支払利息	△ 66,999
(B) 有価証券売買損益	630,181,846
売買益	2,414,802,747
売買損	△1,784,620,901
(C) その他費用	△ 4,818,472
(D) 当期損益金(A + B + C)	707,447,078
(E) 前期繰越損益金	6,344,332,178
(F) 解約差損益金	△3,152,858,279
(G) 追加信託差損益金	248,772,518
(H) 合計(D + E + F + G)	4,147,693,495
次期繰越損益金(H)	4,147,693,495

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■ファンド名称の変更について

2023年11月9日付で、ファンドの名称を変更しました。

- ・変更前：米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド
- ・変更後：米国小型株グロース・マザーファンド